

定員
10名

受講料
1,000円

Bコース [実習] 葉面積の計測からLAIの推定まで

オンライン開講

基礎編

zoomを使用したリアルタイム講義で
どなたでも・どこでも ライブで授業に参加できます！
※録画した物を後日オンデマンドで聴講可能(参加登録者限定・期間
限定。申込期間内に受付された方のみ対応。)

【主催】 一般社団法人日本施設園芸協会
【事務局】 愛媛大学先端農業R&Dセンター
【概要】 愛媛大学先端農業R&Dセンターでは、太陽光利用型植物工場の生産性向上を目的として、SPA(Speaking Plant Approach) 技術*を中心とした様々な研究・技術開発を行っています。本プログラムでは、「SPA技術を駆使した栽培管理・環境制御」を実践できる技術者の育成を行います。Bコースでは、少人数での講義と実習を通じて様々な計測技術を習得できます。
*SPA：各種センサを用いて植物生体情報を計測して生育状態を診断し、その診断結果に基づいて適切な栽培管理および環境制御を行うというものです。

2025.2/18[火] 9:00~10:30
(受付開始8:50~)

葉面積の計測からLAIの推定まで基礎編

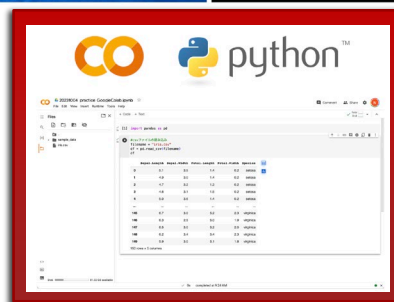
高山 弘太郎 (豊橋技術科学大学、愛媛大学)
藤内 直道 (愛媛大学)

個体群の葉面積指数 (LAI) は、施設園芸において植物生育状態を把握するため、あるいは個体群光合成量を予測するために重要です。週1回程度の頻度であればLAIを計測するのにそれほど労力を要しませんので、栽培ノウハウのデジタル化という点で、継続して計測するのが望ましいと考えられます。本講義では、トマトを例に、葉長・葉幅の計測値を葉面積に換算するためのPython言語を用いた葉写真解析方法と計算方法、およびそれを用いたLAI推定について、Googleが提供する無料のウェブ計算機サービス「Google Colaboratory」を使用して実習します。

【準備物等】PC (ネットワークに接続し、Microsoft Edge、FireFox、Safari等のブラウザで、ご自分のGoogleアカウントにログインしておいてください。)

zoomを初めてご利用になる方へ

ネットワーク環境によりzoomへ接続できない場合がございます。zoom公式サイトにて無料で接続テストがお試しいただけます。ご受講までに接続テスト (動作確認) をしていただく事を強くおすすめいたします。 <https://zoom.us/test>

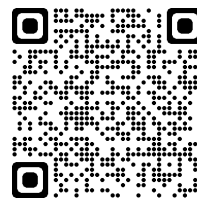


申込方法 締切：2/17(月)正午

- ・参加申込フォームより、お申し込みください。折り返し、受講料のお振り込み方法をメールにてご案内いたします。お振り込みの確認が取れましたら受付完了メールを送付いたします。講義前日までに、講義資料とweb受講URLのご連絡をいたします。
- ・オンデマンド配信ではGoogleのサービスを利用いたします。オンデマンド配信を希望される場合は申込み時にGoogleアカウントが必要となります。
ご不明な点は、最下段の問い合わせ先までご連絡ください。

参加申込みフォーム

<https://receipt.agr.ehime-u.ac.jp/~kensyua/mpmailec/form.cgi>



《問い合わせ》

愛媛大学先端農業R&Dセンター 松山市樽味3-5-7 (089-946-9901)
事務担当：西原・間宮 E-mail:zinzai@agr.ehime-u.ac.jp